

あ お ぞ ら

令和7年9月1日(月)
八王子市立第三小学校
校長 大宝院 清孝
特別支援教室あおぞら TEL:625-0141



先日はお忙しい中、保護者会へのご参加ありがとうございました。まだまだ厳しい残暑の毎日ですが、虫の音に秋の訪れを感じるようになりました。どのような夏休みを過ごしたのか、子供達から夏休みの出来事や思い出を聞くのを楽しみにしています。2学期は、1年間で一番長く、様々な行事もあります。子供たちが自己肯定感を高め、自信をもって生活できるように、指導してまいります。引き続き、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

～7月の授業の様子～

7月は、低学年・高学年グループ合同で実施するお楽しみ会に向けて、低学年・高学年合同の授業を取り入れました。異なる学年の児童と一緒に活動する中で、お互いに学び合い、思いやりや協力の心を育む貴重な機会となりました。

～紙コップタワー建設～

3～4人ずつのグループに分かれ、紙コップタワーの建設に取り組みました。グループ内で、コップを運ぶ人、積み上げる人など、それぞれが役割を担い、協力しながらタワーを作り上げていました。中には、自分たちの身長を越えるほどの高さまで積み上げたグループもあり、歓声が上がるなど大変盛り上がりしました。



～お楽しみ会～



お楽しみ会では、①転がしドッジ②早着替えリレー③パラバルーン④移動式玉入れの計4種目を行いました。それぞれの種目でグループの仲間と声を掛け合いながら、協力して取り組む姿が見られました。高学年が低学年に優しく声をかけたり、リードしたりする場面も見られ、頼もしい姿に成長を感じることができました。木曜日の高学年グループは、人数の関係で①かぶってナイス・かぶらナイス②ボウリング③UNOの計3種目を行いました。お楽しみ会を通して、グループのメンバーとの交流が深まり、子供たちにとっても思い出に残る一日となったようです。

～理解教育～

特別支援教室あおぞらのことを知ってもらうために、各校の1年生向けに理解教育を実施しました。「あおぞらはどのような場所なのか?」「どのようなことを勉強しているのか?」から始まり、「人には得意なこともあれば不得意なこともある。」ことを押さえてお話をしました。最後には、あおぞらでやっている授業を体験してもらい、子供たちは、普段経験したことのない授業に興味をもちながら楽しそうに取り組んでいました。



お知らせ

- ・9月17日(水)は月曜日グループの指導日となり、9月22日(月)は水曜日グループの指導日となります。
- ・10月15～18・21日までの期間で、次年度、特別支援教室を継続して利用するかどうかについての個人面談を実施予定です。詳細は後日配布の別紙をご参照下さい。

